

ホンダリエ 市政報告 令和2年12月

住民投票から約2ヶ月が過ぎました。多くの方々にご理解ご協力を賜り住民投票が実施出来ましたことを心から感謝申し上げます。

この10年間、二重行政の解消や住民自治の拡充のため、大阪都構想の実現に向けて活動して参りましたが、この結果を受け、大阪市役所の組織改革をさらに進めなければならないと感じました。同封の報告書にも掲載させていただきましたが、少子高齢化には何の対策も出来ておらず、また人口減少に伴う行政サービスの見直しは早めに進めていかなければなりません。

皆様にもこれからもご理解ご協力を頂かなければ改革は進みません。そのためにも、民間で出来ることはさらに民間に移管し、府と協力出来るものや、府と一元化すべきものは進めて行きます。

12月の議会では、大阪市立高校の大阪府へ移管が決まりました。今年度は大阪湾の一体運営に向けて、府と市の事務を統合した大阪港湾局を設置しました。この様に1歩ずつ進めて来た改革の効果も、皆様に実感頂けていると思います。

現状に満足し停滞することなく、将来に対応出来る大阪のため、まずはさらなる議員の身を切る改革を進め、市役所の改革に取り組み、また、同時に大阪全体の成長を実現し、住民の皆様とさらに住みよい大阪ための改革も行っていまいります。

2020年は新型コロナウイルスの影響で皆様にも多大にご心配をおかけしました。外出自粛を始め様々なご協力ありがとうございました。

ご不便をおかけしますが、これからもマスク・手洗い・うがいに気を付けて体調管理にご留意頂き2021年も素晴らしい年になりますよう。今後も何卒ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

☆令和2年度の取組

今年に入り新型コロナウイルスの感染防止対策等により様々な追加補正などが行われました。主な事業についてご報告いたします。

新型コロナ対策・小中学校給食無償化・ひとり親世帯臨時特別給付金

- ・休業要請・時短要請の給付金、等

子育て施策・教育ICTの推進（1人1台、学習端末の整備前倒し）

- ・こども本の森オープン・大阪市教育支援センター（不登校の生徒支援）
- ・児童相談所の増設計画

市立高校の大阪府移管・大阪港湾局の設立

市政改革プラン3.0の策定

生産性向上の視点 をふまえ、「市民サービスの向上」「コスト削減」「スピードアップ」をめざす新たな市政改革にステージを移し、ICT を活用した市民サービスの向上や官民連携、働き方改革

☆令和3年度に向けた要望等（2・3月議会に向けて準備して行きます）

新型コロナ対策に向けて検査・医療の拡充及び各支援（家庭・商業・文化芸術・避難等）・小中学校給食無償化の延長・児童虐待防止のための児童相談所の拡充・ニアイズベターの実現（地域課題解決・教育・防災等のブロック化）・広域事業の一元化推進・市役所ガバナンス改革・将来の人口減少に対応出来る市役所体制

新型コロナウイルスの受診相談体制が変更になりました。

○かかりつけ医がいる場合 ⇒ かかりつけ医に電話にてまず相談

○かかりつけ医がない場合 ⇒ 新型コロナ受診相談センターに電話

※発熱、倦怠感などの症状を事前にかかりつけ医などの身近な医療機関に電話で伝えてください。・案内された医療機関を受診する際にはマスクを着用して、公共交通機関等の利用は可能な限り避けてください。・発熱などのかぜ症状がある場合には、仕事や学校は休んで、不要不急の外出は控えてください。

新型コロナ受診相談センター 24時間受付

電話 06-6647-0641 FAX 06-6647-1029